

## 特殊耐熱防火服の職人集団

一般社団法人品川産業協会推薦企業



代表取締役社長 山口 嘉樹

### 会社概要

#### 本社

品川区南大井 1-16-8

#### TEL

03-3763-9651

#### FAX

03-3763-9659

#### E-mail

inohana@titan.ocn.ne.jp

#### 創業年

1939 年

#### 資本金

1,000 万円

#### 従業員

7 人

### 事業内容

#### 主要営業品目

製鉄用耐熱防火服

#### 特徴

アラミド繊維等の縫製技術

### 耐熱防火服の製造で70年以上

1948年、現在地で操業を開始して以来、一貫して製鉄所での作業員を防護する耐熱防火品を手掛け続けている。鶴見製鉄（現 JFE グループ）との耐熱手袋の取引を皮切りに、アラミド繊維など新たな耐熱素材にも対応しつつ、現在は耐熱防火服やクリーンルーム用防塵服等を製造している。

取引条件から輸入材料を利用する必要があり、急激な円安で厳しい状況に直面している。しかし、これまでの様々な経験も踏まえ、取引先との価格交渉、製造工程の効率化を検討しつつ、事業継続を着実なものとしつつある。



耐熱防火服・防塵服

### 長年培ってきた職人技で様々な要求に対応

縫製から仕上がりまでを想定し、かつ素材の有効利用にも配慮した型紙設計、汎用のマシンや道具による高品質な縫製技術を駆使して、2、3枚から100枚で常に変動する短納期の受注に柔軟に対応している。

長年にわたり培ってきたノウハウは目立たないが、職人技として継承され、そのことが柔軟な対応力を生み出している。中でも様々な使用に対応するための縫い目に、職人技と汎用マシンで対応している。



若手からベテランの職人技による柔軟な製造体制

### 都市でのものづくりを継続

宅地化の進展はじめ都市化する品川区において、今日でも耐熱耐火服もはじめてとする製造を続けており、今後も継続が期待される。近隣は住宅が立ち並ぶ中、景観にも配慮しながら、地域コミュニティにも溶け込みながら、都市でのものづくりを続けている。